

様式第8号(第7条、第53条関係)

( ) 溶接明細書

種類					
最高使用圧力		MPa			
伝熱面積又は内容積		$m^2 \cdot m^3$			
材料及び板の厚さ	部 分	材 料	板 の	厚	さ
	胴				mm
	鏡板又は管板				mm
	炉筒又は火室				mm
	ふた板				mm
胴の長手継手の効率					
胴の長手継手の種類及び開先の形状					
胴の周継手(鏡板との取付継手を含む)の種類及び開先の形状					
鏡板、管板、ふた板等に溶接継手があるときは、当該継手の種類及び開先の形状					
溶接材料の種類					
余盛りの削り方		十分削る	軽く削るか又は削らない		

溶接後熱処理の方法	炉内加熱	局部加熱	保持温度	°C	
製造者名及び製造年月	年 月				
工作責任者氏名		ボイラ一溶接士の種類及び氏名			
※機械試験の成績	引張試験	引張強さ			N/mm <sup>2</sup>
	曲げ試験	表曲げ	裏曲げ	側曲げ	長手曲げ
		合否	合否	合否	合否
	衝撃試験	溶接金属部		熱影響部	
合		否	合	否	
※非破壊試験の成績	放射線検査	合			否
	超音波探傷試験	合			否
	磁粉探傷試験	合			否
	浸透探傷試験	合			否
※刻印番号					
※溶接検査年月日					年 月 日
※検査者の所属及び氏名					

※ 摘	要
-----	---

備考

- 1 表題の( )内には、ボイラー又は第一種圧力容器のうち該当する文字を記入すること。
- 2 「余盛りの削り方」及び「溶接後熱処理の方法」の欄は、該当する事項に○印を付すること。
- 3 ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
- 4 溶接継手の位置、開先の形状を示す図面を添付すること。